

(法安 57) F
平成 27 年 8 月 5 日

都道府県医師会
医療安全担当理事殿

日本医師会常任理事
今村 定臣

医薬品・医療機器等安全性情報第 325 号の速報について

医薬品・医療機器等安全性情報につきまして、8 月上旬発刊の第 325 号に掲載される項目について、取り急ぎ以下の通りご連絡申し上げます。

なお、これらの内容は今月中に厚生労働省（医薬品・医療機器等安全性情報に関するページ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000083859.html>）より発表されます。また日本医師会雑誌の平成 27 年 9 月号に掲載する予定です。

記

1. 医療機関における医薬品安全性情報の入手・伝達・活用状況に関する調査について
独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）では、講じた安全対策措置のフォローアップの強化・充実を図るため、平成 22 年度より、医療機関における安全性情報の入手・伝達・活用状況を把握し、医療機関における安全性情報の活用策を検討することを目的とした調査を実施している。本稿では、平成 26 年度に実施した調査結果の概要について紹介する。
2. 重要な副作用等に関する情報
 - （1）アスナプレビル、ダクラタスビル塩酸塩
 - （2）アビラテロン酢酸エステル
 - （3）インダパミド
 - （4）インフルエンザHAワクチン
 - （5）インターフェロン ベータ-1a（遺伝子組換え）
3. 使用上の注意の改訂について（その266）
 - （1）トラマドール塩酸塩（OD錠、カプセル剤、注射剤）
 - （2）トラマドール塩酸塩・アセトアミノフェン 他（2件）
4. 市販直後調査の対象品目一覧